

指定管理者に係る令和元年度事業報告書 及び令和2年度事業計画書について (和 光 樹 林 公 園)

指定管理者：和光樹林公園パートナーズ（平成28年度～令和2年度）

1 令和元年度事業報告書の概要

(1) 管理業務の実施状況

- ア 危険な枯木の伐採、枯死の原因調査を実施するなど、安全・安心の確保に取り組んだ。
- イ 地元主催イベント開催への協力など地域連携を推進した。
- ウ 大泉中央公園及び大泉さくら運動公園との連絡協議会を立上げ、情報共有するとともに、スタンプラリーを開催するなど協力体制を確立した。
- エ 手ぶらバーベキュー等自主事業を充実させて収入を増やし、花壇の充実や老朽化した施設を交換修繕するなど利益を還元し、公園の魅力を更に高めた。

(2) 施設の利用状況

施設名	H26	H27	H28	H29	H30	R1
駐車場（南・北）	78,171台	79,256台	55,382台	55,033台	48,677台	54,899台

(3) 収支状況

(単位：千円)

項目	決算額 a	予算額 b	決算額と予算額の比較		備考
			差額 c=a-b	差額の発生理由	
指定管理料	28,270	28,270	0		
利用料金収入	18,233	14,190	4,043	駐車場、行為許可収入の増	
その他収入	10,597	9,460	1,137		
収入合計	57,100	51,920	5,180		
人件費	20,666	18,150	2,516	直営作業増による増	
事業費	24,895	33,770	△8,875	積雪対策費の減	
支出合計	45,561	51,920	△6,359		
収支差額	11,539	0	11,539		

[参考] 指定期間における収支決算額の推移 (単位：千円)

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入	50,163	53,892	53,738
支出	48,413	51,348	48,491
収支差額	1,750	2,544	5,247

2 令和2年度事業計画書の概要

※ 当該事業計画書は、年度開始前に指定管理者から提出された事業計画書であり、新型コロナウイルス感染症の影響は反映されていない。

(1) 基本的な考え方

- ア 安全・安心の確保
- イ 地域連携の推進
- ウ 大泉中央公園及び大泉さくら運動公園と和光樹林公園の一体利用に向けた取組
- エ 自主事業の充実

(2) 事業計画

- ア 樹林地、植物の管理
- イ 施設・設備の保守点検・補修
- ウ 各種教室の実施、用具貸出、ブログによる魅力発信等利用者サービスの向上
- エ バーベキューサービス、ケータリングカーによる飲食サービス等自主事業の実施

(3) 収支予算書

(単位：千円、%)

項目	当年度予算額 a	前年度予算額 b	増減額 c=a-b	増減率(%) c/b*100	備考
指定管理料	28,270	28,270	0	0	
利用料金収入	14,190	14,190	0	0	
その他収入	9,460	9,460	0	0	
収入合計	51,920	51,920	0	0	
人件費	18,150	18,150	0	0	
事業費	33,770	33,770	0	0	
支出合計	51,920	51,920	0	0	
収支差額	0	0	0		

(4) 執行体制【14人】

本 部

- 総括責任者(1)〈関係機関との連絡調整、トータルマネジメントの指導を行う。〉
- 副総括責任者(1)〈総括責任者をバックアップする。〉

所 長

- (1)〈公園のトータルマネジメントを行う。〉
- 副所長(1)〈所長の業務補佐、不在時代行を行う。〉
- 運営管理スタッフ(5)〈利用者案内、園内巡回、公園情報の受発信等を行う。〉
- 維持管理スタッフ(5)〈園地の植栽管理や巡回・清掃業務を行う。〉

(参 考)

○公園の概要

米軍「キャンプ朝霞基地」の跡地の一部に整備した公園で、芝生広場やジョギングコースを設置している。(供用面積20.2ha)

○開設年月日 平成元年3月28日

指定管理者に係る令和元年度事業報告書
及び令和2年度事業計画書について
(新 座 緑 道)

指定管理者：株式会社八廣園^{はちこうえん}（平成28年度～令和2年度）

1 令和元年度事業報告書の概要

(1) 管理業務の実施状況

ア 除草・せん定・清掃業務を行った。

イ 園内を巡回し、施設・樹木の点検等を行った。

ウ 案内板・樹名板を設置するなど、利用者サービスの向上に努めた。

エ 利用者参加による植栽イベントのほか、花壇里親制度、ホームページイベントなどを実施した。

(2) 施設の利用状況

有料施設なし

(3) 収支状況

(単位：千円)

項目	決算額 a	予算額 b	決算額と予算額の比較		備考
			差額 c=a-b	差額の発生理由	
指定管理料	902	902	0		
利用料金収入	0	0	0		
その他収入	2	5	△3	自主事業の減	
収入合計	904	907	△3		
人件費	1,152	378	774	直営事業の増	
事業費	250	529	△279	管理費の減	
支出合計	1,402	907	495		
収支差額	△498	0	△498		

[参考] 指定期間における収支決算額の推移 (単位：千円)

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入	872	888	889
支出	1,089	602	1,231
収支差額	△217	286	△342

2 令和2年度事業計画書の概要

※ 当該事業計画書は、年度開始前に指定管理者から提出された事業計画書であり、新型コロナウイルス感染症の影響は反映されていない。

(1) 基本的な考え方

新座緑道が憩いの空間、健康増進、知的好奇心の醸成、動植物保全・環境意識の向上の場となるよう、管理者と利用者の協働作業による効率的な管理運営を進める。

(2) 事業計画

- ア 除草・せん定・園内清掃
- イ 施設の巡回・点検・修繕
- ウ イベント開催・樹名板の設置等各種利用者サービス事業の実施
- エ 里親花壇等自主事業の実施

(3) 収支予算書

(単位：千円、%)

項目	当年度予算額 a	前年度予算額 b	増減額 c=a-b	増減率(%) c/b*100	備考
指定管理料	902	902	0	0	
利用料金収入	0	0	0	0	
その他収入	5	5	0	0	
収入合計	907	907	0	0	
人件費	378	378	0	0	
事業費	529	529	0	0	
支出合計	907	907	0	0	
収支差額	0	0	0		

(4) 執行体制【5名】

総括責任者(1)〈緑道運営全般のマネジメントを行う。〉

副総括責任者(1)〈緑道運営実務全般の統括を行う。〉

- 植栽管理責任者(副総括責任者兼務)
- 設備管理責任者(1)
- 安全管理責任者(設備管理責任者兼務)
- 利用推進責任者(1)
- 経理責任者(1)

※管理及び実務は、各分野の管理責任者及び実務作業者により行う。

(参 考)

○公園の概要

新座市内にある延長480m、幅10mの遊歩道である。(供用面積0.48ha)

○開設年月日 平成5年4月30日